

小さな航空便

その子は
風船に何を託したのか

この大空に両手を広げ
まだ見ぬ人を夢見ながら
まだ見ぬ街を夢見ながら
小さな胸に秘めた
憧れや夢といった
およそ
言葉に言い尽せるものすべてと
言葉に言い尽せないおもいまでも
風船につなぎとめて

その心は風に乗り

山を越え
僕の街までたどりついた

やさしい
君の街の匂いと共に
今、
僕の心のなかへと
たどりついた